１２月定例議会報告

１２月定例議会

横瀬町定例議会が１２月８日から１２日まで開催されました。

定例議会の議案

１専決処分の承認を求めることについて

２条例の一部改正

・育児休業等に関する条例

・特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例

・ひとり親家庭等の医療費支給に関する条例

補正予算

・一般会計（第４号）

・国民健康保険特別会計（第２号）

・介護保険特別会計（第２号）

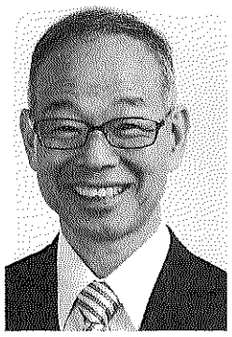
・後期高齢者医療特別会計（第２号）

発議

横瀬町手話言語条例

請願

国民健康保険の県単位化にあたっての請願



浅見裕彦議員

浅見議員　一般質問

子育て支援の充実について

Ｑ各学年ごとに給食費と教材費がどの程度掛かるのか示して下さい。

Ａ１年生　４８、５７６円
２年生　５２、６９６円
３年生　５６、０１８円
４年生　５６、２３７円
５年生　６０、１７９円
６年生　７２、２８９円
中１生　８１、８５８円
中２生　５７、３６７円
中３生　１３０、２６８円

無償とする予算	
給食費	３０００万円
教材費	７２０万円

Ｑ給食費及び学校副教材費については無償とすべきと考えますが、町のこの考え方、ことへの進め方、

Ａ町長　将来負担・財政的裏付けを考慮して前向きに検討していきたい

住宅リフォーム補助事業の利用促進について

Ｑ住宅改善、住宅関連業種の振興及び町民生活向上を図ることを目的として、住宅の修繕補修２０万円以上のものにその費用の１０％上限１０万円を補助事業としています。利用実態、件数と金額を示して下さい。

Ａ建設課長　平成２２年から今年度までで３４件　１８７万円

Ｑ今後利用促進となる手立てをどのようにしようとしているかを示して下さい。

Ａ建設課長　町民が利用しやすいように要綱の見直しを進めています。

国民健康保険の広域化に伴う町の対応について

Ｑ住民が安心して医療にかかれる為には保険料の引き上げはすべきでないと考えます。町はどのように対応していこうとしているのか示して下さい。

Ａいきいき町民課長　被保険者への影響を丁寧に見極め、安心して医療が受けられるように新制度への円滑な移行に取り組んでいきます。

Ａ町長　財政的なバランスを考慮し進めていきたい。

太陽光発電の現状と課題について

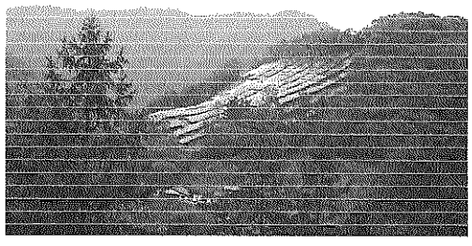
Ｑ現在町が把握している設置状況を、住宅関連とその他に分けて示して下さい。

Ａ建設課長　住宅関連の補助金支出は平成１６年から平成２９年までに２３１件

Ａ振興課長　①大規模（芦ヶ久保、寺坂）２箇所　②５０ｋｗ以下農地転用６箇所　③事業所用５箇所

Ｑ環境に配慮し、観光としてのまちづくりを考慮するならば規制措置をとるべきであると考えます。町の姿勢、どのようにしていくのか示して下さい。

Ａ振興課長　町の規制措置として、太陽光発電施設の設置に関する要綱を１２月１日に定め、広報・ホームページ等で周知し、２月１日以降に着工するものに適用する。



氷柱会場からみた
芦ヶ久保の太陽光発電設備

一般質問での回答の進捗状況について

Ｑ２０１５年９月議会　工事の適正な執行についてのなかで、電子入札の導入計画はありますか

Ａまち経営課長　準備を進めていたが、情報セキュリティーの強化が求められ現段階では国や県の動向を見極める状況です。

Ｑ２０１７年６月町内掲示板、ごみ収集箇所について自然環境、景観を損ねてないかの観点から掲示板の補修を町費で、またごみ収集箇所の統一化補助金をだすのかその後の進行状況を示して下さい。

Ａまち経営課長　掲示板設置について宝くじ助成事業での採択を目指している。意向を聞き区長会との協議を進めていきます。

次の２点については時間切れで答弁を求めず。

Ｑ２０１６年１２月子ども子育て事業放課後対策の拡充について　学童保育と連携し利用のニーズに応えられるように努めるとありましたが、進捗状況はどうなっているか

Ｑ２０１７年６月役場庁舎の混雑緩和についてどのように対応しているか